



平成 28 年 葉月号

都筑区医師会ナーシングホームの第2回運営推進会議が開催されましたのでご報告いたします。

看護小規模多機能型居宅介護事業（名称：都筑区医師会ナーシングホーム）
平成 28 年度第 2 回運営推進会議の開催結果のご報告

- 開催日時：平成 28 年 7 月 22 日(金) 13：30～14：10
- 出席者：地域住民代表 2 名、包括 1 名、サービスに知見を有する分野 3 名、区職員 1 名、内部 6 名
- 会議内容：1. 事業所の実績報告（登録者数、短期利用者数、登録者の状態）
2. 3 事例の支援結果について
3. 提供食事の紹介

【活動状況に対する評価】

- ・看取りや医療依存度の高い利用者への対応等、看護小規模多機能型居宅介護の役割を担っている。
- ・ここまでの対応をしているのかと感心した。
- ・3 ヶ月経っても、職員の不足で土日の泊りができないような求人状況は甘すぎるのではないか。

【要望・助言】

- ①3 事例の発表は、具体的でどのような人が対象か、どのように対応してもらえるのかが分かりやすかった。事例をまとめて事例集を出してほしい。
- ②看取りの場所について、あらかじめ話し合って同意書をもっておいたほうがよい。胃瘻やターミナルでも口腔ケアが必要なので声をかけてもらいたい。（歯科医師）
- ③今まで経験していない看取りを介護職が経験するときには、相当なショックがあるから、十分なサポートが必要である。
- ④求人活動にもっと力を入れる必要がある。



ボランティアで委員として参加頂いている皆様から、貴重なご意見を頂きました。ご意見を参考に事業所の適切な運営、サービスの質の確保に努めてまいります。都筑区医師会ナーシングホームのご利用にご興味のある方は、お気軽にご相談ください。

管理者 吉井 涼子

運営推進会議は、横浜市地域密着型サービス事業である看護小規模多機能型居宅介護に 2 ヶ月に 1 回以上の設置が義務付けられている会議です。

この会議の設置目的は、「利用者、利用者の家族、地域包括支援センター職員、市町村職員、地域住民の代表者、当該サービスに知見を有する者」等に対し、提供しているサービス内容等を明らかにし、地域に開かれたサービスを提供することで、『事業所運営の透明性の確保、サービスの質の確保と向上、事業所による利用者の「抱え込み」の防止、地域交流等の体制の構築』を達成することです。

屋内での熱中症に気をつけましょう

梅雨も明け、本格的な夏を迎え暑さが厳しくなってきました。横浜市消防局によりますと先月だけでも、横浜市内で熱中症により救急搬送された方は223人（7/1～31）屋外だけではなく屋内で救急搬送された方も多いとのこと。

特に高齢者は注意が必要です。人体の水分量は通常60%程度ですが、高齢者の場合約55%程度と少なくなります。また、加齢に伴い知覚が鈍くなり、暑さ・寒さを感じにくくなります。気がついた時には重度の熱中症といったこともあるので注意が必要です。

部屋の温度・湿度を測り、喉が渇いていなくても、こまめに水分を摂るように心掛けましょう。また、日中だけでなく、夜間眠っている時も発汗により体内の水分が失われています。就寝前に枕元に飲み物を置いたり、夜間でもエアコンを使用し適切な室温にすることが大切です。



健康まめ知識

皆さん、最強食材って知っていますか??アメリカの研究で、栄養素の含有量をもとに栄養価の高い食材をスコア化されたランキングが発表になりました。そこで最強食材に選ばれたのが「クレソン」です。でも、日本人には親しみにくく、苦みが気になる方が多いかもしれないですね。そんな時は隠し味に蜂蜜などを使ってみて下さい。

人間の舌は、苦みより甘みを先に感じるので苦みが和らぎ食べやすくなると思います。最強の栄養価をもつクレソンを積極的に摂って健康な身体づくりをしていきましょう♪



編集後記

夏本番になりました！我が家ではキャンプにトレッキングなどアウトドア三昧です。みなさんも暑さを楽しんで夏を乗り切っていきましょう！！（富山）



【目安箱】

ご意見、ご要望などは、いつでもご遠慮なく、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。

910-6327 主任管理者 吉井

都筑区医師会訪問看護ステーション	TEL 045-913-5181
都筑区医師会ヘルパーステーション	TEL 045-913-3577
都筑区医師会24時間在宅ケアステーション	TEL 045-913-3577
都筑区医師会居宅支援センター	TEL 045-910-6327
都筑区医師会福祉用具センター	TEL 045-911-6100
都筑区医師会ナースングホーム	TEL 045-913-6321

看護・介護・福祉用具・24時間在宅ケア

居宅

FAX 045-911-6700

FAX 045-910-6506

☆☆パソコンから在宅事業部門の活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい☆☆

<http://www.tsuzuki-med.org/center/idea.html>

『ヨコハマつづき健康生活ナビ』の『在宅事業部門』からお入り下さい。